

第3期 中央区支え合いのまち推進計画（平成27年度～平成29年度）推進状況の確認・評価について (案)

「中央区支え合いのまち推進計画」の基本目標である『みんなでつくろう、支え合い安心して暮らせる中央区』をめざし実現できるよう各地区部会エリアにおける重点取組項目の推進を図っていくことになります。各地区部会エリアにおける重点取組項目の推進は、区内においても地域特性が異なるため、地域の実情に合わせて、各種団体のご理解とご協力をいただきながら、段階的に地域活動の充実・拡大を図っていければと考えます。

また、重点取組項目の推進と併せて、計画期間の最終年度（平成29年）の見直しの際には、3年間の総括（成果と課題を整理）をしていくことになりますが、中央区支え合いまち推進計画の進捗状況を、年度ごとに中央区支え合いのまち推進協議会で年度末に取りまとめ、千葉市（社会福祉審議会地域福祉専門分科会）に報告することになります。

従って、推進状況と併せて成果をまとめていくことが必要となるため、重点取組項目において数値化を図れるものは、数値化し、年度ごとの成果報告を作成していきたいと考えます。

1 評価方法の考え方について

(1) 数値化できるものはできるだけ数値化する。・・・・・・・・・・記入例1

- 予定どおり推進できた項目 (7割～10割) : A
- 概ね予定どおり推進できた項目 (4割～6割) : B
- 予定どおりに推進できなかった項目 (3割以下) : C

(2) 数値目標が設定されていない取り組み項目については、各種団体の地域福祉活動の取り組み状況や程度に応じ、成果を評価する。・・・・・・・・・・記入例2

2 評価期間 年度ごと

【平成29年度には、3年間の総括（成果と課題の整理）を行う。】

3 「中央区支え合いまち推進計画」の進捗状況の報告について

「中央区支え合いのまち推進計画」の進捗状況は、年度ごとに中央区支え合いのまち推進協議会で年度末に取りまとめ、千葉市（社会福祉審議会地域福祉専門分科会）に報告することになっており、また、計画期間最終年度（平成29年）の見直しの際には、3年間の総括（成果と課題を整理）し、千葉市に報告していくことになります。

記入例 1

No.	具体的な取り組み項目	2 7 年度目標	実施状況	評価	
⑨	子育てサロンの充実	地区部会では、子育て中の親子同士が自由に語らえる機会を年 2 0 回程度提供することにより、交流の促進を図ります。	〇〇〇自治会館で、年 2 0 回子育てサロンを実施した。	○予定どおり推進できた項目（7 割～1 0 割）	A

記入例 2

No.	具体的な取り組み項目	2 7 年度目標	実施状況	評価	
③	見守り体制をつくる	地区部会が、地域の各種団体とのネットワークを強化し、ひとり暮らし高齢者等に対して、日常的な見守り声かけによる安否確認等、地域で安心して暮らせるよう活動を継続していきます。	地区部会エリア内のすべての町内自治会（○町内自治会）において、地域の実情に沿った見守り体制づくりを構築した。 また、協力員の報告会を実施するとともに、見守り希望者の見直しを、年 1 回実施した。	【評価方法】 ①実施回数 ②利用者の更新・調査 ③協力員の維持・確保 ④報告会の実施等 見守り体制の充実・強化を図ることができた。	A